

はたやフォーラム開催  
 ■3月10日 ゆめおーれ勝山



織物の歴史をまちづくりにつなげる「はたやフォーラム」が開催され、講演会とパネルディスカッションが行われました。

中部縦貫道を一足先に歩く  
 ■3月17日 勝山IC～大野IC



中部縦貫自動車道永平寺大野道路の勝山～大野間の開通を祝う記念イベント「ハイウェイウォーク」が行われ、快晴のもと約2,000人が7.8kmをウォーキングしました。

恐竜が勝山橋にやってきた！  
 ■3月27日 勝山橋たもと



宝くじの社会貢献広報事業である(財)自治総合センター「コミュニティ助成事業」の助成を受けて、勝山橋の東側たもとに恐竜モニュメントを設置しました。

今年も防犯ブザーを寄贈  
 ■3月27日 教育会館



福井エフエム放送株式会社の栗田社長が市教育委員会を訪れ、今年の勝山市の新小学1年生189名分の防犯ブザーを寄贈されました。

福井大学と共同研究取り組みへ  
 ■4月3日 市役所



市環境保全推進コーディネーターの前園泰徳さんが福井大教職大学院特命准教授に就任されたことに合わせ、市と同大学とで環境教育に関する共同研究に取り組んでいくことを確認しました。

スキー全国大会優勝報告会  
 ■4月3日 市役所



今シーズンのクロスカン트리スキー競技で大活躍した宇田崇二さん、石井翔子さん、宇田彬人さん、長谷川晶俊さんが市役所を訪れ、山岸市長に報告を行いました。

## 歴史の散歩道 (149)

### 勝山三町芸 その3

明治十六年(一八八三)に本格的な鎮火祭太鼓櫓が各地区で建立されて以降、三町芸は櫓の上で行われていたようで、大正十一年(一九二二)の三町芸の記念写真が残されている。



三町芸の記念スナップ(下袋田区)

同十三年には、三町芸の名残として上袋田区の有志によって仮名手本忠臣蔵の押絵が作製され、鼓絵とともに左義長の日に町家の軒下に飾られていたが、現在は資料館に飾られている。

昭和に入り、戦時中には左義長は中止となり、御神体だけが路上に建てられ、ドンド焼きのみが行われていた。終戦後、左義長は復活し、昭和三十年代前後の上袋田区の櫓では娘手踊りや手妻(手品)、越前万才が披露された。これは同三十五年頃まで続いたが、自然となくなり、現在は左義長太鼓だけの形となった。

文化財保護委員 丸屋仁志

## おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000  
 ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

### 一般図書



「本の声を受け」  
 ブックディレクター  
 幅允孝の仕事

高瀬 毅/著  
 文藝春秋

病院、美容室、レストラン、ブティック…。様々な業種から選書の依頼が殺到する、日本で唯一のブックディレクター・幅允孝。豊富な実例をもとに、人々の心を動かすブックディレクションの極意を探る。

### 中高生図書



「モッキンバード」

キャスリン・アースキン/著  
 明石書店

銃乱射事件で、一番頼りにしていたお兄ちゃんを失った発達障害の女の子ケイトリン。だれも彼女の思いを分かってくれない中、ある言葉をきっかけに、ケイトリンは社会で生きるために大事なことを見つけていき…。

### こども図書



「探検!発見!  
 ミクロのふしぎ」  
 ~電子顕微鏡で見る  
 1/1000mmの世界~  
 近藤 俊三/著  
 少年写真新聞社

身近な植物や動物を電子顕微鏡で拡大すると茎や根のつくり、飛ぶための工夫など、生きるための工夫を見ることができる。サクラ、タンポポ、ミツバチ、マウスなど、身近な生き物の意外な生態を解説する。

## 人口の動き

	2月末現在	自然動態			社会動態			3月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,213人	6	-14	-8	33	-58	-25	12,180人	-33人
女	13,383人	8	-15	-7	30	-55	-25	13,351人	-32人
合計	25,596人	14	-29	-15	63	-113	-50	25,531人	-65人
世帯数	8,126世帯							8,127世帯	1世帯

## 交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成25年3月末	前年比
総件数	148件	-20件
人身事故 (うち高齢者)	12件 (3)	-9件 (±0)
死者 (うち高齢者)	0人 (0)	±0人 (±0)
傷者	12人	-13人
物損事故	136件	-11件

## 4月の納税

固定資産税▶第1期  
 納期限▶4月30日(火) 口座振替▶4月26日(金)